

# 公共施設

### 公共施設でのごみ捨てとトイレの洋式化率のアップ

鴨打久男議員(政和) ルネこだいらは催し物のごみを窓口でゴミ袋を買って捨てることができ、利用者は助かっている。福祉会館等の各種公共施設で同じ対応はできないか。

市長 持ち帰りをお願いしているが、やむを得ない場合等もある。検討していきたい。個々の家の家庭ごみと区分できないので、その地域の収集日程に合わせて収集していく。現在、おおむね5割で、順次整備を進めていきたい。

### (仮称)鈴木公民館開館

小林秀雄議員(フオ) 都営住宅建てかえの中で(仮称)鈴木公民館が整備され、平成14年度に開館するということと予算が計上されている。既に完成している(仮称)鈴木公民館の開館予定はいつか。都営住宅の平成14年度中の入居予定は何世帯か。

都営住宅の西側に設置が予定されている道路は現在どのような状況か。予算の執行状況はどうなっているか。教育長 現在のところ未定である。市長 都住宅局によると、建

設戸数51戸のうち39戸で、残り12戸は事業用と聞いている。地権者と都で協議を行っており、道路整備工事がおこなわれている状況である。教育長 開館のための備品購入費は、現在のところ執行していない。



上宿公民館(小川町一丁目)

であり、特に反するものではないと考えている。基本的には事前の申し込み

# 公園・緑地

### 屋敷森等の保存対策

宮崎昭夫議員(政和) 個人所有が多い小平市の緑を残すため、屋敷森等の保存対策が強く望まれるが市の施策の考えは。市は保存樹木の補助方式を指定補助から認定補助に変更したが、評価は。また、この数年間の指定樹木の減少状況は。相続税の緩和が図られない限り緑の減少は阻止できないと思いが、緑をどう求めていくか。屋敷森など個人の接道緑化推進のためには、主要道路に面する保存樹木の税の緩和策などが不可欠と思いが、見解は。市長 風致地区の決定をし、また緑の保護と緑化の推進に関する条例を定め、保全に努めた。緑の保存につながっていると考えている。減少状況は平成8年度から13年度で26本である。

が前提で、夜間利用の申し込みがあるときは閉館している。特に問題はないと考えている。

保存樹木生け垣の指定や相続税の優遇措置の国への働きかけなど緑の保全に努めたい。公益のため市が借り入れてある保存樹林地等について、固定資産税を減免している。個人の敷地の接道緑化は、生け垣造成補助等に対応している。風致地区とは。都市における風致(良好な自然的景観)の維持を図る地区のこと。

冷房設置を優先すべき特別教室と考えており、フラインドは要望に応じ対応している。



緑ある景観をつくる屋敷森(東京街道沿い)

# 教育・文化

### 学校図書館に子どもの豊かな読書をはぐむ環境を

立花隆一議員(公ク) 読書活動や調べ学習での学校図書館の役割をどうとらえるか。図書標準の充足率など学校図書館の現状と、利用実態は。学校図書館と公共図書館、市民ボランティアとの連携は。司書教諭の配置状況は。また司書教諭とは別に、嘱託職員

学校図書館に冷房設備やフラインド等を設置できないか。教育長 学校におけるメディア学習センターとしての重要な役割を担うものと認識している。図書標準に対する整備率は小学校で82%、中学校で101%である。また利用者数など詳細な状況は把握していない。連携はさらに発展させた。小・中学校27校中24校に配

原則禁止されたというのが、どういふことか。市教育委員会は今年度どう指導しているのか。

### 学校のトイレを居心地よく改修しよう

橋本久雄議員(緑ネ) 学校のトイレは学校全体から見ても改善の余地がある場所。放を置いて脱臭したり、かわいい絵を描いたりする工夫が見られる一方、扉のペニヤがはがれていたりと、換気扇が真っ黒になっていたりと、まだまだきれいにするには不可能である。現状を改善し、居心地のよい空間に変える取り組みが必要と考える。

小学校のトイレの清掃費用は幾らかかるのか。子どもや保護者を交えた改善の取り組みが必要だと思いが行われているか。予算を伴う改修計画を立てるべきだと思いがどうか。教育長 平成13年度は全校で約千七百60万円となっている。学校によっては保護者や教職員が清掃活動を行ったと聞いている。児童・生徒までを取り込んだ学校は確認していない。補修等は都度行っているが、今年度、試験的に二小のトイレの特殊清掃をする予定で、その効果を確認したい。

夏季休業期間中の教職員の勤務状況

鳥村速雄議員(政和) 教職員は昨年度まで土曜日出勤していたようだが、完全学校週5日制実施に伴いどう変わったか。教員に認められてきたと聞くと

市栄養士連絡会を開催し、情報交換をしながら連携している。

### 給食センターの設備更新など

木村まゆみ議員(共産) 給食センターは開始から20年が経過して、さまざまな設備の老朽化が見られると聞いている。建物及び設備、備品の所有と管理はどうなっているか。主な設備の耐用年数と更新の計画はどうなっているか。老朽化及び更新時における献立などへの影響はどうか。教育長 すべて市の財産で、教育委員会が管理している。耐用年数は10年から15年のものが多く、大部分は買い換えを完了しているが、食器洗浄機と自動連続炊飯機は従来のものを使用しており、更新については、年次計画を立てて検討していく予定である。

学校給食の食べ残しをさせない工夫と、実態はどうか。子どもたちの食を育てるため、保育園、小・中学校が連携して一貫した給食をできないか。教育長 市の給食用物資規格基準書により慎重に検査するなど、安全性確保に努めている。偏った栄養摂取などの問題は承知しており、今後は健康教育の充実等の観点から給食を充実していく。食材選びや、日々の献立に変化を与える工夫をしている。保育課・小学校・給食センター等の栄養士で構成する小平

耳栓をせず、ピストルを約30回も撃たせた市の責任は

給食の準備(学校給食センター)

教育長 事故以前はJムの耳栓を使用していたが、事故後はイヤーマフを購入し、使用している。市長 裁判の争点にかかわる内容なので、具体的な内容は答弁し兼ねる。

どの契約でも条件を満たす市内業者は極力優先して指名するよう努力し、工事請負契約では条件を緩和するなど、市外業者と比べ配慮している。

はつきりした数字はつかないが、業界情報誌等の記事によれば市内業者の倒産の情報は10数件と把握している。現在も可能な限り市内業者の優先的指名に努めており、これ以上は難しいと考えている。

現在の、市内指名登録業者の業種枠組みとその数は。現在、小平市で、市外業者と比較して市内業者が優先であると思われる業種は。小平市内における最近の倒産、閉業状況はどうか。小平版緊急対策として、期

掲載分以外の質問事項

【行政一般】小平市を有名にしたい

# 商工

### 小平市内業者を救え

永田政弘議員(政和) 企業倒産件数の悪化等、地域の事業の現状は厳しくなっている。現在の、市内指名登録業者の業種枠組みとその数は。現在、小平市で、市外業者と比較して市内業者が優先であると思われる業種は。小平市内における最近の倒産、閉業状況はどうか。小平版緊急対策として、期

掲載分以外の質問事項

【行政一般】小平市を有名にしたい